

専門性の高いリハビリを提供します！

マグプロ

Magpro

磁気刺激装置

脳卒中によって生じた運動・感覚・言語障害などの後遺症の改善を目的として実施される、身体にメスを入れたり傷つけたりすることのない、非侵襲的な神経刺激療法です。頭皮上から磁気パルスを断続的に照射することで大脳皮質の特定の部位を刺激します。

シーミル

C-Mill

体重免荷歩行訓練装置

C-Mill（シーミル）は、歩行機能の回復をサポートする歩行訓練装置です。体重免荷機能で負担を軽減しながら、安全で効果的なトレーニングを提供します。また視覚・聴覚フィードバックを活用することで、バランスを意識した歩行練習が可能です。脳卒中後の歩行機能回復やリハビリの質の向上が期待できます。

ディエゴ

DIEGO

上肢能動型展伸・屈伸回転運動装置

DIEGO（ディエゴ）は、上肢の展伸・屈伸を回転運動によってサポートする装置です。患者さまが自ら動かすことで、自然な動作の感覚を取り戻し、筋力や可動域の向上を目指します。リハビリの可能性を広げ、より快適で積極的なトレーニングを支援します。

安心してお過ごしいただける、ホテルのように落ち着いた院内空間です。

院内の様子

＼3階病棟EVホール／



＼受付・外来待合／



＼病院談話コーナー／



医療法人社団
福寿会

法人ホームページはこちら
<https://www.fukujukaigr.or.jp/>



Instagramはこちら
@fukujukai5681



必要な時に、必要な人へ、必要なだけ、トータルにサービスを提供していく



ふくみみ Vol.72

2025.07

●発行所：医療法人社団福寿会
●住所：足立区梅田7-32-6

●電話：03-5681-0336
●FAX：03-5681-8080

●編集担当：福寿会本部 総務課
●お問合せ：soumu@mail.fukujukaigr.or.jp

特集

みらいリハビリテーション病院 2025年6月診療スタート！



＼topics01／

下田院長インタビュー

みらいリハビリテーション病院
院長 下田仁恵先生に開院に
際してインタビューを行いました

＼topics02／

竣工式・内覧会の開催

5/17(土)にみらいリハビリテ
ーション病院の竣工式を執り
行い、完成を祝いました

＼topics03／

院内・機器のご紹介

みらいリハビリテーション病院
スタッフや最新のリハビリ機器
など院内の様子をお伝えします



医療法人社団福寿会

福寿会グループ広報誌「ふくみみ」

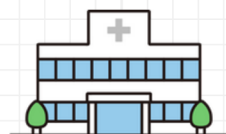
みらいリハビリテーション病院

開院記念インタビュー



みらいリハビリテーション病院は2025年5月に新規開院いたしました。最新の機器を導入した回復期リハビリテーション病棟で、患者さま一人ひとりに合わせたオーダーメイドのリハビリテーション提供を目指しています。今回はその想いについて下田院長にお話を伺いました。

しもだ まさえ
下田 仁恵 院長
診療科目：脳神経外科
資格：医学博士



みらいリハビリテーション病院開院への想いについて

図面を見せていただきながら現地を訪れたのが、このプロジェクトの始まりです。「この場所に病院ができるんだ」と実感した瞬間から、みらいリハビリテーション病院の開院に向けて一歩ずつ歩みを進めてきました。立ち上げからスタッフ全員で関わってきたからこそ、既存の病院では得がたい特別な想いや深い愛着が育まれていったように感じています。みらいリハビリテーション病院には、そんな私たちの想いが一つ一つの場所に息づいています。



◀ エントランス

みらいリハビリテーションの特徴や力を入れていることについて

回復期リハビリテーション病棟では、急性期治療を終えた患者さまに、退院後の生活や在宅復帰を見据えたリハビリテーションを提供しています。なかでも当院では、症状がまだ安定していない段階の患者さまも積極的に受け入れ、医療スタッフが連携しながら、体調を整えつつリハビリに取り組める体制を整えています。急性期では安静が優先されるためベッド上での軽い運動にとどまることもありますが、当院ではその段階から効果的なリハビリを実施し、早期にリハビリ室での活動につなげられるよう努めています。

さらに当院はリハビリテーションの質を高める最新機器を多数導入しており、患者さまの筋力や歩行状態を客観的に評価し、最適なリハビリプログラムを提案できるよう努めています。まずはエビデンスに基づいて、そのうえでスタッフの専門的な技術も組み合わせながら、確かな裏付けのある治療を実現していきたいと考えています。

みらいリハビリテーション病院が目指す医療について教えてください。

私は脳神経外科を専門としており、急性期の患者さまが長期入院することでベッド確保が難しくなり、受け入れが困難となる現場の課題を実感してきました。そのため、急性期直後の患者さまを積極的に受け入れることで早期のリハビリ介入を実現し、急性期病院のベッド回転率の向上にもつながると考えています。こうした取り組みから当院の責任を果たすとともに、地域医療の連携強化や日本全体の医療への貢献にもつながっていただければと考えています。



▲ リハビリテーション室



◀ リハビリテラス

患者さま、地域の皆さまへメッセージをお願いいたします。

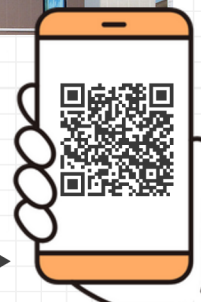
「みらいリハビリテーション病院」という名前には「患者さまの『みらい』を皆で考えていけるような病院にしたい」という想いが込められています。

大きな病気やけがによって後遺症や麻痺が残ってしまったとき、これからの生活に不安を感じる患者さまも少なくありません。そんな時こそ、私たちが少しでも心の支えとなり、寄り添える医療を届けていけたらと願っています。安心して過ごしていただけるよう、床や壁紙、病棟ごとの「春夏秋冬」をテーマにした色彩など、空間づくりに工夫を凝らし、設備やサービス面でもホスピタリティを提供できるよう、スタッフ一同努めてまいります。

これから、みらいリハビリテーション病院をどうぞよろしくお願いいたします。



〒121-0836 東京都足立区入谷1-8-19
03-4531-5570 (FAX: 03-4531-5571)
リハビリテーション科・脳神経内科
77床 (回復期リハビリテーション病棟)
※8/1より～81床予定
病院ホームページはこちら▶



みらいリハビリテーション病院 竣工式を執り行いました

2025年5月17日(土)、関係者の皆様にご出席いただき、竣工式を執り行いました。あいにくの雨模様でしたが、式典は厳かかつ温かい雰囲気の中で進行しました。式典後には内覧会も開催し、新施設の設備や特徴をご紹介しました。ご来賓の皆さまに心より感謝申し上げますとともにこれからの発展に向けて尽力してまいります。今後ともよろしくお願いいたします。

